



平成24年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社 鶴 弥
代表者名 代表取締役社長 鶴見 哲
(コード番号 5386 東証第2部・名証第2部)
問合せ責任者 取締役経営企画室長 山内 浩一
(TEL. 0569-29-3436)

生産設備の取得に関するお知らせ

当社は、多様化する顧客ニーズへの対応を目的として、生産技術の修得、多品種少量生産体制の拡充およびその他窯業製品の生産への展開を図るため、新たな生産設備（焼成設備）を取得いたしました。

記

1. 概要

現在、粘土瓦の焼成設備としては少品種大量の棧瓦の製造ではトンネルキルン（連続式焼成炉）、多品種少量の役瓦の製造においてはシャトルキルン（バッチ式焼成炉）が一般的でありました。これまでも当社は、製造工程内にロボットなどを導入し、多品種少量の生産効率の向上に取り組んでまいりましたが、今回新たに、主にタイルや食器、そして衛生陶器の生産で用いられるローラーハースキルン（連続式焼成炉）を取得いたしました。

2. 目的

- (1) ローラーハースキルンを使った生産技術の修得
- (2) 多品種少量生産体制の拡充
- (3) その他窯業製品の生産への展開

3. 設備の内容

設備概要：ローラーハースキルン（焼成設備）全長約 80m
および周辺生産設備
投資金額：約 50 百万円



<設備外観>

4. その他

現時点で本件が業績に与える影響は軽微であります。

以 上

ローラーハースキルン

炉の中をローラーによって製品を搬送し焼成する連続式の焼成炉で、トンネルキルンに比べ高速焼成が可能で、主に多品種少量の製品の生産に向けた焼成設備であります。